

お客様各位

ちゅう房排水用可とう継手「ガラスライニング継手」を選定されるにあたって

2020 年 7 月 吉日

伊藤鉄工株式会社

ちゅう房排水用可とう継手「ガラスライニング継手」は「JPF MDJ 004:2017」に準じて製造されています。

選定にあたっては、「ちゅう房排水用可とう継手 (JPF MDJ 004:2017)」及び弊社パンフレットを必ずご確認ください。

● 適用範囲について (JPF MDJ 004:2017 抜粋)

ちゅう房排水用可とう継手「ガラスライニング継手」は業務用ちゅう房排水及び台所流し排水の重力排水管並びに通気配管に用いる、ちゅう房排水用可とう継手です。

ここで言う、業務用ちゅう房とは、飲食店、病院及び工場等の業務の設備に設置される調理施設を指し、一般家庭の調理施設を除いています。

但し、集合住宅の「ディスポーザー排水」では、排水管内にちゅうかい（厨芥）が滞留し腐食環境になりやすいことが予想されるため、台所流し排水配管には、「ディスポーザー排水」を含んでいます。

この適用範囲に通気も規定していますが、使用環境の調査が十分でなく※1、通気配管はちゅう房排水配管より硫酸濃度が高いことも考えられるため、使用の際は注意が必要です。

※1 使用環境の調査について

弊社では通気配管内の硫酸発生の原因となる配管内の硫化物イオンの量が業務用ちゅう房排水配管の 10 倍以上になることがあることを確認しています。